

漁海況情報第9報 (2022年3月4日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

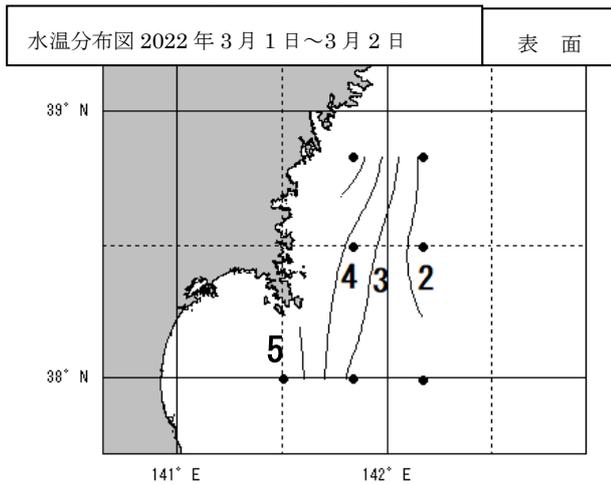
親潮の南下が強く、沿岸域の水温が低下しています。

親潮の南下による冷水の波及を受け、宮城県沿岸の表面水温、100m 深水温はともに1~5℃台となっています。平年と比べ、表層で2~4℃、水深100mで2~5℃低い値です [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図] [P2. 水温鉛直断面図]。

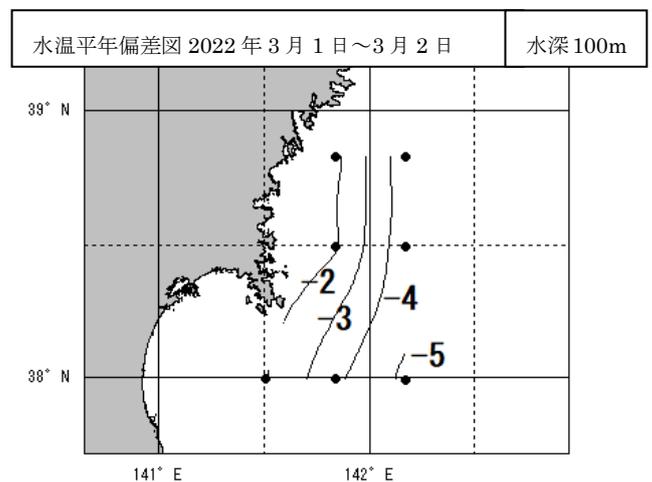
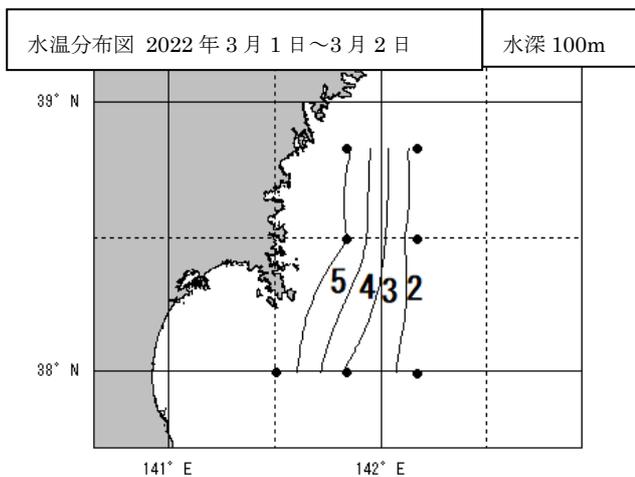
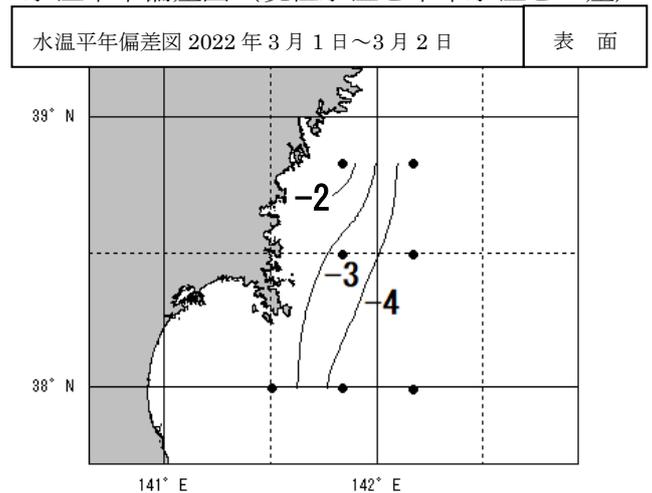
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮は茨城県沖まで南下し岩手県では接岸しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

2月下旬の定地水温は4~7℃台で、歌津・佐須浜・桂島でやや低め、他の調査点では平年並みです [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は2~6℃台で去年より低くなっています。 [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

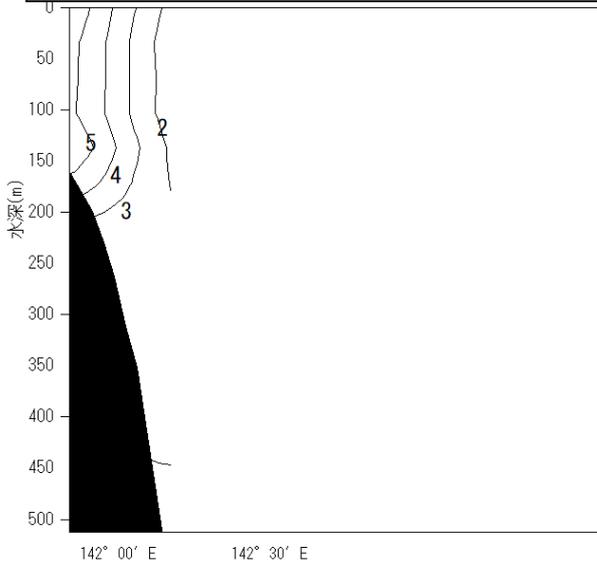


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

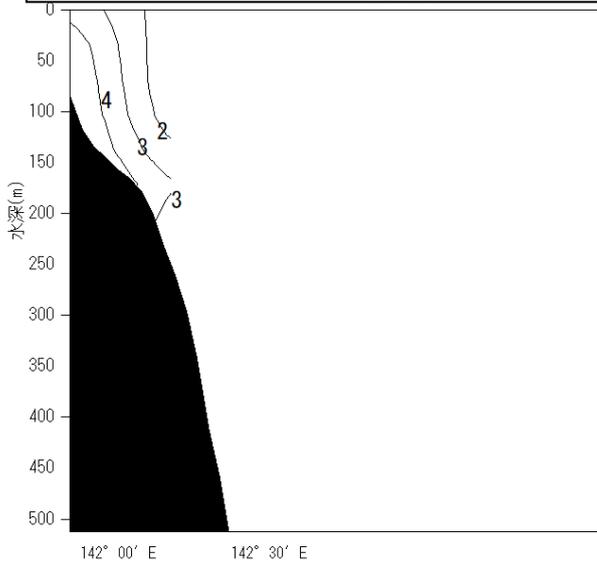


・水温鉛直断面図

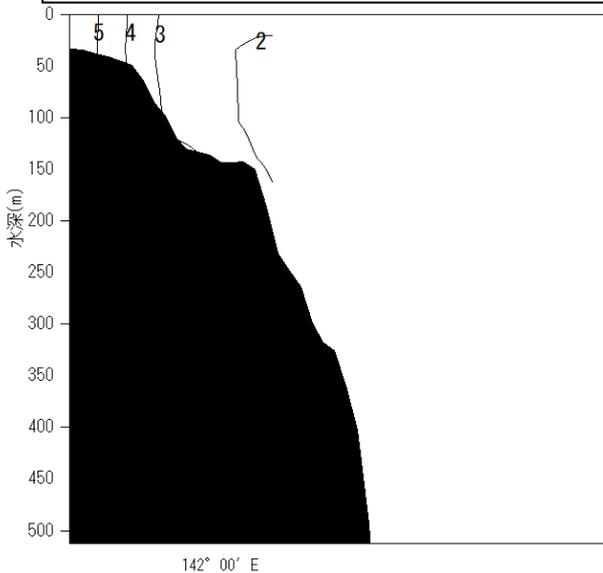
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

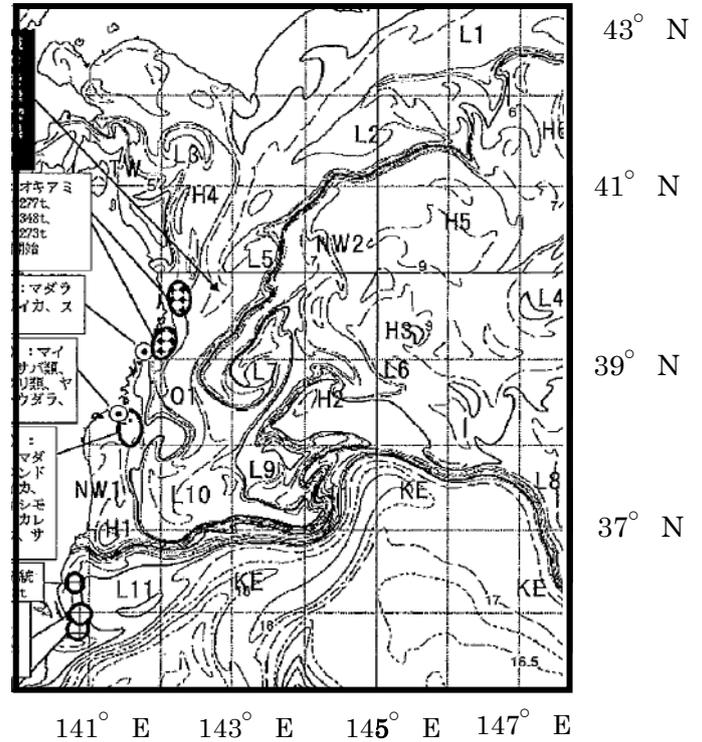


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2022年2月28日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

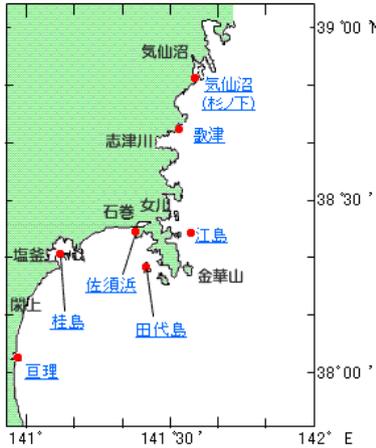
【海況】 (2月28日表面水温)

- ・親潮第一分枝は勢力を維持し岩手県三陸に接岸し茨城県大津沖 50 海里まで南下。
- ・津軽暖流は弱く、沿岸水温は尻屋崎～久慈 5℃台、野田～大船渡 4℃台。
- ・黒潮続流は相馬沖へ北上後、東南東へ流去。
- ・北上暖水が小名浜～仙台湾口に分布。
- ・大津～九十九里浜に 12～14℃台の暖水が波及。
- ・沖合の北上暖水は勢力が強く暖水塊を形成。

【漁況】 (2月25～28日)

- ・まき網：1 そうまき網は鹿島沖でマイワシ 7002t とサバ類 55t, 2 そうまき網は日立沖でイナダ 55t を漁獲。
- ・定置網：石巻はマダラとイワシ類主体、メジマグロ入網。大船渡はマダラ等水揚するも低調。
- ・竿釣：沖繩島の東側の海域でカツオを平均 3.3t 漁獲。
- ・イカ：石巻の底曳網は3日間操業、ヤリイカ 1.2t 水揚、スルメイカは若干量。
- ・オキアミ：岩手県の曳網は漁場近く、比較的好調。宮城は 3/1 解禁、牡鹿半島東側海域等で操業中。

・定地海洋観測



	2月下旬		平年差	前年差
	観測値	傾向		
気仙沼(杉ノ下)	7.0	平年並	-0.1	-0.5
歌津	6.7	やや低め	-0.7	-1.3
江島	7.1	平年並	-0.5	-0.8
田代島	6.4	平年並	-0.5	-1.1
佐須浜	5.9	やや低め	-0.8	-1.3
桂島	4.6	やや低め	-0.7	-1.6
巨理	6.6	平年並	0.0	-0.9

※平年値 = 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

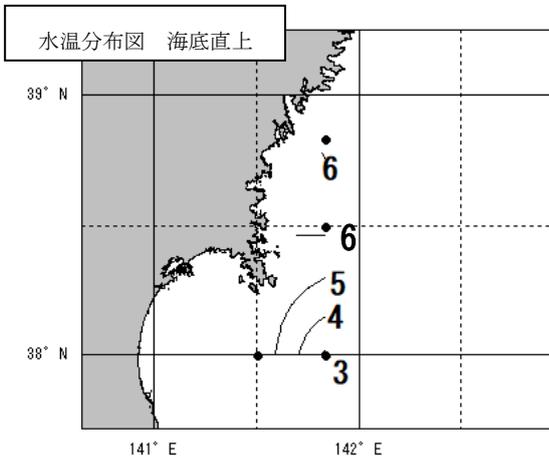
※巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

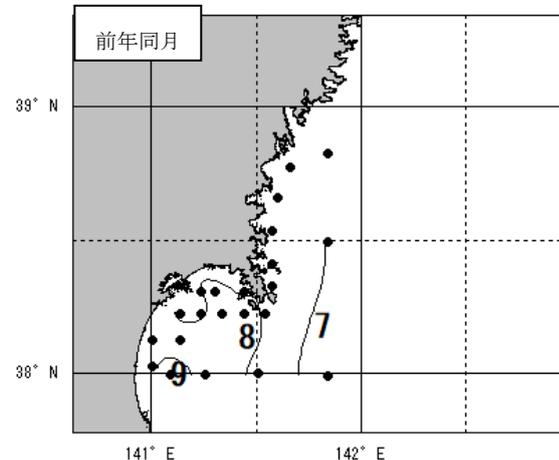
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2022年3月1日~3月2日)



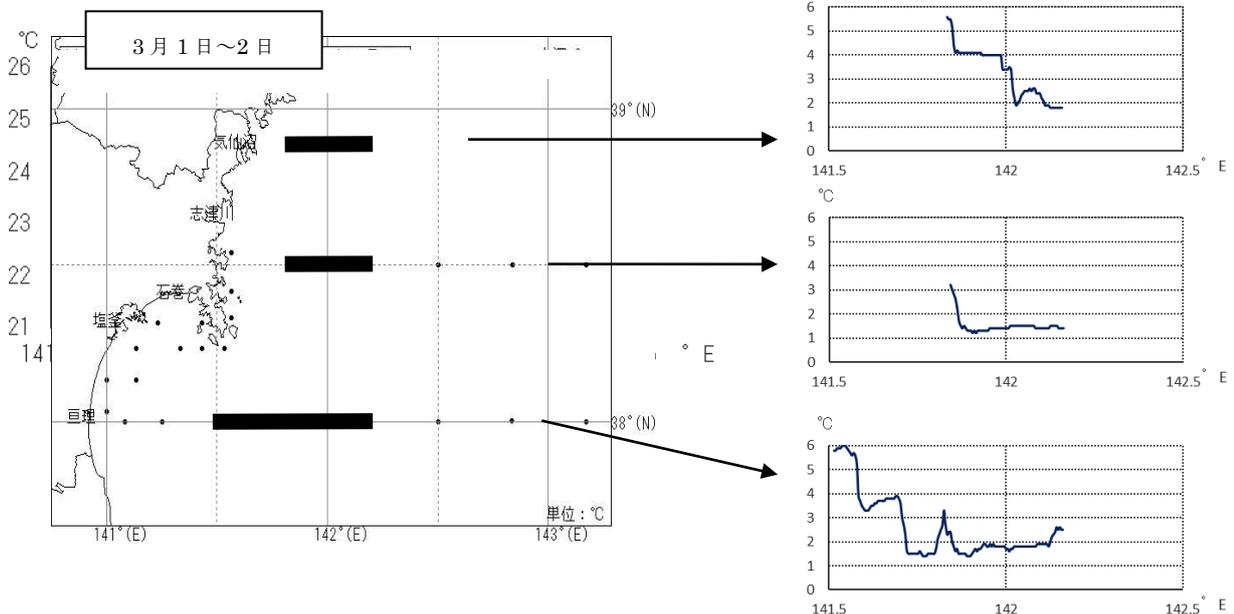
・海底直上水温(2021年3月1日~3月9日)



(※観測水深は500mまでです)

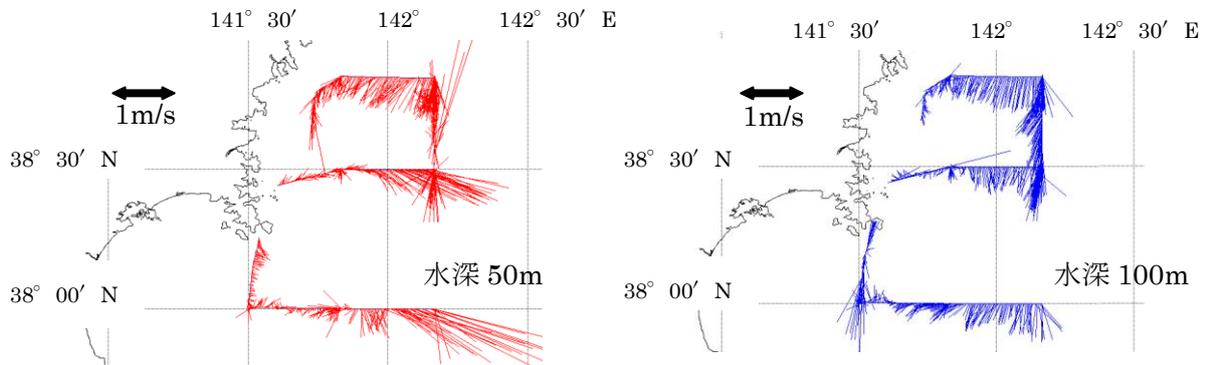
2. 表層水温情報

みやしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。南向きの流れが卓越しています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

2月の水揚量は前年と比較して、前年に極めて少なかったスルメイカの水揚量が大幅に増加したほか、スケトウダラ、ヒラメなどが増加しています。サバ類、ビンナガ、メバチ、ヤリイカなどは減少しています。

(単位：トン)

2022年2月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									161		2	163	50%
メバチ									15		1	16	53%
サバ類	494	8	52			158	5				5	722	10%
ヒラメ	16	6				0	1				1	23	200%
マコガレイ	0	2				0	2				5	9	99%
マガレイ		0				0	0				0	1	148%
ババガレイ	21	1				0	0				1	24	92%
スルメイカ	18	1				1					0	20	1991%
ヤリイカ	36	20				34					0	90	53%
マイワシ	0	0	6839			2572	0				0	9411	142%
マダラ	620	18				170	35				51	895	115%
スケトウダラ	950	4				7	1				1	961	251%
カナガシラ	20	2				0	0				0	22	129%
ミズダコ	13	16					0				2	31	112%

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
3/10	コウナゴ調査
3/14	オキアミ調査
3/23	放射能サンプル調査
開洋	
3/4	浅海定線調査
3/10	コウナゴ調査
3/14	オキアミ調査